

令和2年度 社会福祉法人 省我会 法人本部 事業報告書

(1) 定時評議員会の開催

令和2年6月26日 午前11時から 場所：新宿せいが子ども園4階

出席評議員5名 理事1名 監事2名

令和元年度事業報告の件、令和元年度決算報告書の件、令和元年度監査報告の件

(2) 理事会の開催

第1回 令和2年6月12日 午前11時から 場所：新宿せいが子ども園4階

出席理事6名 監事2名

令和元年度事業報告の件、令和元年度決算報告の件、令和元年度監査報告の件、

令和2年度定時評議員会の招集及び開催の件、理事長の職務執行状況報告の件

第2回 令和2年12月23日 午後1時から 場所：新宿せいが子ども園4階

出席理事6名 監事2名

令和元年度第1次補正予算案の件、理事長の職務執行状況報告

第3回 令和3年3月29日 午後2時から 場所：新宿せいが子ども園4階

令和2年度最終補正予算案の件、令和3年度事業計画及び令和3年度当初予算案

の件、重要人事の件、本部及び各園会計責任者、契約担当者及び出納職員の任命

の件、各園苦情解決第三者委員の選任と委嘱の件、新宿区実地検査の結果による

改善の件 理事長の職務執行状況報告

(3) 令和元年度事業報告及び決算報告の監事監査開催日時場所

令和2年5月28日午前10時から 場所：新宿せいが子ども園4階

理事1名 監事2名

(4) 海外施設視察研修補助事業

新型コロナウイルス感染症によって海外施設視察研修が中止になったので、同事業は実施されなかった。

(5) 新宿区による新宿せいが子ども園指導検査

令和2年12月21日 午前10時 新宿区役所（新型コロナウイルス感染症の為）

新宿区子ども家庭部保育指導課支援係

(文書指摘)

保育会計 計算書類が法令に基づき適正に作成されていない。

社会福祉法人会計基準においては、計算書類の作成に関して、法人は計算書類として、拠点区分間別の貸借対照表、資金収支計算書並びに事

省我保育園 2020 年度 事業報告

I 児童処遇

- (1) 保育時間 保護者の勤務時間に応じて開園時間ないで個々に保育時間が決まります
保育標準時間（1日11時間）午前7時半～午後6時30分
保育短時間（1日8時間） 午前9時～午後5時
- (2) 延長保育時間（生後1年～就学前乳幼児）
保育標準時間延長保育 午前7時～午前7時30分
午後6時半～午前7時
保育短時間延長保育 午前7時～午前9時
午後5時～午後7時
- (3) 入園対象児 0歳（産休明けより4月1日現在で56日経過していること）
～小学校就学時未満）
- (4) 開園日数 293日
- (5) 延べ入所児童数 1,177名（別紙参照）
※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止による八王子市から「保護者へ登園自粛のお知らせ」を配布。
※八王子市より0～2歳児クラス 保育料減免あり
※当園より3～5歳児クラス 10日間欠席の場合 副食費の減免あり
令和2年4月8日～令和2年5月31日
令和3年1月8日～令和3年3月7日
- (6) 2020年度年間行事報告（別紙参照）
 - ・年間テーマ「となりのくにぐに」～夢と希望をもって～
となりの国々の食育、伝承遊び、文化など多方面から、子ども達の認識を促すような活動を行った。
 - ・サマーフェスティバルでは、新型コロナウイルス感染症対策として、5グループとすいすい組に分け園庭での行い、隣の国々の金貨を各国のクイズに答えるともらえ、貯金箱に入れて集める活動を行った。
- (7) 外部講師による活動（月1回～2回）

「からだをつかってあそぼ」では日常生活にメリハリをつけること、脳の活性化を目的とし、子どもたち一人ひとりの個性を出し、楽しんで活動することができた。コロナ禍ではあるが、体幹を鍛えることができた。3密を避けるため、1クラスずつなど行っていた活動であるが、わいらんすい組で5チームに分け活動していただいた。その活動をスポーツフェスティバルで発表した。

講師の先生たちにも、マスク・消毒の換気を徹底してもらった。

つくってあそぼに関しては、園児ひとりひとりがフェイスガード着用し行った。3月の時には、リモートで実施した。スクリーンに先生の手元カメラから映し出される様子が歓声が上がっていた。

- つくってあそぼ 講師 工藤麻実先生 3, 4, 5 歳児対象
- リズムのまど 講師 湧谷美智子先生 3, 4, 5 歳児対象
- リズムのまど 講師 湧谷美智子先生 2 歳児対象
- HIPHOP教室 講師 佐藤愛先生 3, 4, 5 歳児対象
- えいごであそぼ 講師 ダグ先生 3, 4, 5 歳児対象
- からだをつかってあそぼ 講師 川鍋恭貴先生 3, 4, 5 歳児対象

(8) 健康管理 (別紙参照)

- ① 看護師配置 4月～6月 正規職員1名 7月～3月 非常勤職員
- ② 嘱託医 ・内科 4月～8月 仁和会クリニック 古田誠先生
9月～3月 桜医院 山下まり先生
月1回 0歳児健診 ※登園自粛期間だったため、4・5月は未実施。
年2回 全園児健診 6月22日・11月18日
・歯科 岡部歯科医院 中 暁子先生
年1回 全園児歯科検診 9月28日
嘱託医による歯科指導 11月12日 3, 4, 5 歳児対象
- ③ 尿検査 年1回 10月19日 3, 4, 5 歳児対象

(9) 栄養管理 (別紙参照)

- ① 職員配置 管理栄養士 1名・栄養士 2名・調理員 1名 計4名
- ② 集団給食栄養報告 5月、11月
- ③ 食育・行事食・栄養素表・畑の野菜栽培他

※文部科学省は、2020年5月1日に「新型コロナウイルス感染症に対応した臨時休業の実施に関するガイドライン」等を補足するものとして、公表した。

主なポイントとして、

- 児童生徒や教職員がマスクを着用する
- 教室における3つの密を避けること
- 1クラスを複数グループに分け、それぞれ別々の教室で授業を実施
- 時間帯や日によって登校するクラスや学年を分散
- 調理実習や密集を伴う運動など感染リスクの高い授業を当面見送る
- 給食を提供する際には、特に手洗いを徹底し、可能な限り品数の少ない献立で適切な栄養摂取ができることや、弁当方式に変更などが示されている。

その観点より、令和2年度はクッキング、子どもの当番制による配膳活動に関しては感染症拡大防止のため、未実施とした。

- ④ 食事の際には、0歳児より、クリアケースとブックエンドを利用したパーテ

ーションを使用しての喫食、職員も園児とは一緒には喫食をしない方法とした。

⑤ 3～5 歳児クラスの配膳台にはクリアカーテンを設置しての配膳を行った。

⑥ アレルギー児対応乳幼児数

(10) 安全管理

①八王子市からの新型コロナウイルス感染症対策事業対策補助金を利用し、保護者受け入れや外部との接触がある場所にクリアカーテンの設置を行った。非接触型体温測定、足踏みアルコール消毒台の各場所への設置、各部屋に空気清浄機等を行った。

②自主点検 月 1 回 園内・園庭の安全チェック実施

③業務委託による安全管理 ダムウェーダー点検・学校 110 番点検・マット交換・消防設備点検・大型遊具点検・高圧電力点検・特殊建築設備点検

④避難訓練 月 1 回・引き渡し訓練 年 1 回 (別紙参照)

(11) 用務

① 園舎内外の美化・消毒

② 庭・テラス・花壇の植栽管理

③ セブンイレブンと園の間にある水路の水守り管理者になる。
年間に数回、清掃の機会を設けた。

(12) 子育て事業活動 (別紙参照)

II 職員処遇

(1) 職務

職員配置表・職務分担表・行事担当表に従い、就業規則他の規律を遵守しながら、職務を理解し合い、協力しながら職務の遂行ができた。

(2) 健康管理

① 職員健康診断 2020 年 6 月 29 日～2020 年 7 月 21 日実施

血圧・尿・心電図・血糖・X線・肝機能・脂質検査

② 毎月 腸内検査

(3) スポット PCR 検査を行う

新型コロナウイルス感染症に罹患した職員がいたため、保健所からの濃厚接触者の職員はいないと判断されたが、職員の不安が取り除けなかったため、園負担にて全職員の抗原検査を行った。

(4) 職員会議

① 職員会議 月 1 回 年 12 回

② 月案会議・週日案会議・行事会議・離乳食会議・献立会議・園務分担会議

(5) 研修 (別紙参照)

対面での研修会の実施がほとんどなかったため、オンラインでの研修会への参加を積極的に行った

- (4) ボランティア・職場体験の受け入れは、感染症拡大防止のため学校側より、キャンセル
- (6) 実習生 1名
- (7) 退職 ・看護師 佐藤 由江 ・非常勤保育士 成瀬千加子 漆野小有美

Ⅲ その他

① 苦情解決第三者委員 橋口和子氏・大矢久美子氏

第三者委員に電話にて匿名の苦情あり。

内容：プールの日程について

解決：今後、気を付けて対応していくようにすると伝える

② 新型コロナウイルス感染症に職員2名罹患する

3月に1名罹患。東海大学八王子病院に入院した。感染した職員は、勤務中マスクを外さなかったこと、園児と一緒に給食をとらなかったこと、消毒・換気はきちんと行われていたことということから、八王子市保健所より、濃厚接触者はいないとの判断を受けた。1名感染者がでたことにより、全職員スポットPCR検査を受診した。その際、2名の偽陽性が出た。その日より出勤停止とし保健所対応となった。病院にてPCR検査を受けた結果1名は無症状による陽性、1名は陰性だった。無症状の職員の家族は全員陽性となり、2週間の隔離を行った。濃厚接触者がいない、十分な消毒、換気、マスクを着けていたことにより、休園なしと八王子市、南多摩保健所、八王子市保健所の判断により保護者へは、職員の感染者の発生、濃厚接触者はいなかったので通常保育を継続することを保護者に緊急メール連絡をした。

2020年度内の感染者は、園児2名、保護者2名検査実施の報告を受け、保護者1名罹患したが園児は陰性だったので通常保育。

添付資料

年間行事報告書 入所児童数 保健報告書 調理年間報告
避難訓練年間報告 研修一覧 子育て事業活動報告

せいがの森こども園 令和2年度 事業報告書

<事業報告の概要>

○ 令和2年度の事業の概要は以下の通り。

【児童処遇】

- (1) 通常保育(産休明け56日目~就学前乳幼児)
 - (ア) 開園日数 292日 時間 午前7時~午後6時(11時間)
*うち4・5月(48日)は登園自粛期間
 - (イ) のべ入所児童数 1,198人(月人)
 - (ウ) 定員 106名 年度途中の入園児14名 退園6名 年度末 103名
 - (エ) 0歳 乳児保育 定員 12名 年度末12名 のべ85名
- (2) 延長保育
 - (ア) 午後6時~午後7時(1時間延長) 月~土曜日
 - (イ) のべ利用児童数 669人(6時31分以降の有料利用者のみカウント)
4月 52人、5月 38人、6月 35人、7月 58人、8月 58人、9月 48人、10月 69人、11月 53人、12月 63人、1月 65人、2月 73人、3月 57人
- (3) 障がい児保育
 - (ア) 障害児等保育助成費 対象児童0名
- (4) 健康管理
 - (ア) 看護師配置 正規職員1名
 - (イ) 嘱託医
小児科(服部クリニック)、歯科(大井歯科)、耳鼻咽喉科(森田耳鼻咽喉科)
- (5) 栄養管理
 - (ア) 職員配置 栄養士2名、調理員1名 調理補助1名
 - (イ) 食育
 - (ウ) 食物アレルギー対応 毎月5~7名(のべ67名)
 - (エ) (株)ハガクレフードに調理業務を一括委託
- (6) 安全管理
 - (ア) 自衛消防訓練(毎月) 引き取り訓練(年1回) 総合防災訓練(年1回)
 - (イ) 不審者対応訓練 1月22日
- (7) 用務ほか
 - (ア) 園舎内外の美化清掃、家具キャスター交換、ワックスがけ(年3回)、
 - (イ) 園庭の植栽・ビオトープ管理 芝生管理

【職員処遇】

- (1) 職務
法令および就業規則、職員心得等を踏まえ、担任表 園務分担 行事分担 行事分担等に従って職務を遂行した。
- (2) 処遇改善

- 令和元年度に続き処遇Ⅰ、Ⅱ、キャリアアップ補助等加算があり、基準額を上回る賃金改善を実施した。

(3) 健康管理

- ① 職員定期健康診断 11月2日 (常勤22名 非常勤7名)
- ② 腸内検査 毎月(調理・調乳に携わる職員) 年2回全職員

(4) 職員会議

- ① 職員会議 および 保育会議 年12回
- ② 朝会 毎日(月～金)
- ③ 食育会議 離乳食会議 行事会議 クラス別会議(年20回)

(5) 研修

- ① 園内研修
 - 1. 「『保育の起源』を読む」
職員会議に合わせて実施(年5回)
- ② 出張研修 保育団体主催研修
 - 1. GT主催セミナー 7、9、11、1月
 - 2. 東京都指定キャリアアップ研修 随時

(6) 入職・退職・異動

- (ア)入職: 保育士1名 (秋元佑芽 4月1日)
- (イ)退職: 保育士5名
(岩間あゆみ、金井ひろみ、川辺知世、鈴木麻里菜、橋本みなみ 3月31日)
- (ウ)異動 なし

【運営管理】

(ア)取得固定資産	門扉	1,650,000円 (6月25日)
	次亜塩素酸生成器	386,640円 (9月17日)
	合計	<u>2,036,640円</u>

(添付書類)

- 1. 職員名簿
- 2. 担任表
- 3. 年度途中入退園記録
- 4. クラス別入退園記録
- 5. 年間行事実施結果
- 6. 自衛消防訓練実施結果
- 7. 保健活動実施結果
- 8. 食育活動実施結果
- 9. 研修実施(参加)記録
- 10. 子育てセンターわくわく／子育て相談事業実績

新宿せいが子ども園 令和2年度 事業報告

【児童処遇】

- (1) 通常保育（生後43日目から就学前乳幼児）
 - ① 開園日数 293日 時間 午前7時半～午後6時半
 - ② 述べ入所児童数 2,009名
 - ③ 乳児保育 述べ乳児数 222名

- (2) 一時保育（生後半年～就学前乳幼児・親のリフレッシュ他、緊急枠あり）
 - ① 午前8時半～午後5時（月曜日～金曜日、土日祝日年末年始を除く）
 - ② 述べ利用児童数 707名（4時間未満利用料 1,700円 170名
4時間以上利用料 3,400円 537名）

- (3) 延長保育（午後6時半～午後8時半・月～土曜日（土日祝日年末年始を除く））
 - ① 述べ利用児童数 1,138名（4月71名、5月2名、6月62名、7月89名、
8月97名、9月101名、10月127名、11月117名、12月129名、1月77名、
2月93名、3月173名）

- (4) 障がい児保育
障がい児受け入れ枠 2名分

- (5) 健康管理
 - ① 看護師配置 正規職員1名
 - ② 嘱託医 小児科 牛山医院 毎週水曜日 / 歯科 平瀬歯科 6月・3月
検診

- (6) 栄養管理
 - ① 職員配置 管理栄養士1名、栄養士2名、調理師1名、調理補助1名、計5名
 - ② 集団給食施設栄養報告 5月、11月
 - ③ 食育 クッキング、行事食、栄養素表、食材下処理の手伝い、畑の野菜栽培、
共食デー、ピクニックデー、季節の野菜 他
 - ④ アレルギー児対応乳幼児数 11名

- 異動 令和2年4月1日 (保育士) 今林美津季
- ② 退職 令和2年12月28日 (栄養士) 岡島美幸
- 令和3年3月31日 (保育士) 石井佐知子、石井あや、北村有理、
渡部怜奈、西村瞳
(栄養士) 大橋宏子

(6) その他

- ① 第三者評価受審 株式会社評価基準研究所
- ② 苦情解決第三者委員 浅見美恵子氏、鈴木友里江氏
- ③ 新宿区指導検査 令和2年12月21日 新宿区役所
(指摘事項) 計算書類が法令に基づき適正に作成されていない。積立金の額と残高明細書の額が不一致。
(口頭指導) 雇入時健診の実施方法が不適切。心電図を実施していない職員が1名。

【取得固定資産一覧】

・基本財産（建物）

6月9日	B1F 階段ノンスリップ交換工事	150,120 円
6月17日	園舎 2F 床 改修工事	2,915,000 円
7月15日	1F 保育室及び 1F、3F エレベーター前階段 ピクチャーレール取付工事	253,000 円
8月13日	1F 園庭砂場修繕工事	384,230 円
2月16日	屋上目隠しフェンス設置工事	910,000 円

令和2年度 千代田せいが保育園 事業報告

<事業の概要>

○ 令和2年度の事業の概要は以下の通り。

【児童処遇】

(1) 通常保育（産休明け 56 日目～就学前乳幼児）

(ア) 開園日数 292 日

ただし休園期間 39 日（4 月 11 日～5 月 31 日の 4 月分 16 日+5 月分 23 日）を含む。この休園期間は毎日、保育を実施した。

(イ) 時間 午前 7 時 30 分～午後 6 時 30 分（11 時間）

(ウ) のべ入所児童数 607 人（月人）

(エ) 定員 51 名（4 月 49 名）年度途中の入園児 3 名・退園 1 名 年度末 51 名

① 0 歳 乳児保育 定員 6 名 年度末 6 名 のべ 72 名

② 年度末退園 なし

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
0	5	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	71
1	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	84
2	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	96
3	10	10	10	10	10	10	9	9	10	10	10	10	118
4	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	120
5	9	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	119
合計	49	51	51	51	51	51	50	50	51	51	51	51	608

(オ) 緊急一時保育 なし

(2) 延長保育（別紙参照）

(ア) 午後 6 時 30 分～午後 8 時 30 分（2 時間延長） 月～土曜日

(イ) のべ利用児童数 206 人（6 時 31 分以降）11 人

(ウ) 0 歳児 延長保育利用者 1 人が 1 回利用（12 月 1 日）したのみ

(3) 障がい児保育

(ア) 障害児等保育助成費 対象児童 2 名（4 歳・5 歳児）

(イ) 園医による発達相談 随時

(ウ) 千代田区の養育支援センター「さくらキッズ」による巡回指導 7 月 28 日（1 回）

(4) 健康管理

(ア) 看護師配置 正規職員 1 名

(イ) 嘱託医

小児科（瀬川記念小児神経学クリニック・野崎真紀医師）

歯科（山本歯科・山本雅道歯科医）

- (5) 栄養管理
 - (ア) 職員配置 栄養士 2名
 - (イ) 食育 （別紙参照）
 - (ウ) 食物アレルギー対応 毎月 3名 （のべ 36名）
- (6) 安全管理
 - (ア) 自衛消防訓練 （毎月） 引き取り訓練（年 1回） 総合防災訓練（年 1回）
（別紙参照）
- (7) 要保護児童家庭
 - (ア) 1名（1家族）
 - (イ) 千代田区主催の要保護児童家庭協議会 書面のみ
- (8) 苦情解決制度
保護者の苦情なし

【職員処遇】

- (1) 職務
法令および就業規則、職員心得等を踏まえ、担任表 園務分担 行事分担 行事分担等に従って職務を遂行した。
- (2) 処遇改善
千代田区の処遇改善 国の処遇改善Ⅰ、Ⅱ及び都キャリアアップ補助を支給した
- (3) 健康管理
 - ① 職員健康診断 健診車（10月30日）常勤9名 他は新宿健診センターへ随時
 - ② 腸内検査 毎月（全職員）
- (4) 職員会議
 - ① 職員会議 および 保育会議 年12回
 - ② 朝会 毎日（月～金）
 - ③ 食育会議 離乳食会議 行事会議 クラス別会議
- (5) 研修 初年度につき OJT 中心
園内研修 出張研修 保育団体主催研修 （別紙参照）
- (6) 入職・退職
 - (ア) 開園初年度：保育士 10名（法人内異動7名 外部1名 新卒2名）
看護師 1名 栄養士 2名（うち法人内異動1名）事務長 1名
 - (イ) 年度途中採用：非常勤保育士 1名（10月～）
 - (ウ) 退職：なし